

# 報道資料

## 株式会社国際規格審査センターの資本構成見直しについて

中国電力グループの株式会社国際規格審査センター(以下「ISM」という)は、本日開催した臨時株主総会において、減資および増資を決議しました。これにより、中国電力がISMの全株式を取得します。

また、中国電力は、取得したISMの全株式をISMの現社長である堀井和孝氏へ譲渡することとして、手続きを進めております。この株式譲渡により、ISMと中国電力および中国電力グループ企業との資本関係は解消されることとなります。

なお、ISMは、資本構成見直し後も既存のお客さまへのサービス提供を継続するとともに、新たな顧客の開拓に向けて積極的な事業展開を進めてまいります。

### 1. 資本構成見直しの理由

これまで、ISMおよび中国電力は、ISMを取り巻く事業環境の変化を踏まえ、既存のお客さまへのサービス提供を継続しつつ新たな事業展開が可能となるような経営のあり方について検討を進めてきました。

この検討の結果、株式を譲渡することによりISMの国際標準規格(以下「ISO」という)認証機関としての独立性・公平性・客観性を一層高めることができると判断し、資本構成を見直すこととしました。

### 2. 資本構成見直し時期

平成21年1月23日(金)(予定)

(参考)株式会社国際規格審査センターの概要(資本構成見直し前)

・商号	株式会社国際規格審査センター	
・本社所在地	広島県広島市中区中町7番22号	
・取締役社長	堀井 和孝	
・設立年月日	平成12年7月24日	
・資本の額	1億円	
・事業内容	国際規格に基づく品質・環境マネジメントシステム認証事業	
・株主構成	中国電力株式会社	66%
	中国電力連結子会社12社	26%
	中国電力関連会社2社	6%
	その他	2%

以上